

報道関係 各位

共立コンピューターサービス株式会社

環境マネジメント規格「ISO14001:2004」の認証取得

共立コンピューターサービス株式会社（本社：岐阜県大垣市、社長：白木 正克、株式会社大垣共立銀行の関連会社）は、3月15日に、環境マネジメントの国際規格「ISO14001の2004年版」を認証取得しました。

現在、ISO14001を県内約400事業者が認証取得していますが、昨年11月に企業活動を営むものとして考慮すべき環境影響の概念や環境法規の遵守などが強化される形で規格改定され、改定版としては、いち早い認証取得となります。

環境影響の概念の拡がりについて

企業活動を営む上での環境負荷の軽減活動だけでなく、事業を通じて環境を向上させる活動も積極的に取組むことを強く求められることとなりました

京都議定書が本年2月に発効され、環境問題への関心が益々高まり、企業の環境対応が問われる昨今、当社も企業市民の一員として、地球環境にやさしい社会づくりに貢献するため、昨年6月よりISO14001に準拠した環境保護活動に取組んでまいりました。

具体的には、 紙、燃料等の資源及び電気エネルギーの消費節減
廃棄物の削減及びリサイクルの推進
環境負荷の軽減を促す事業活動の推進

等を優先的取組事項として「環境方針」を策定・実行し、これら当社の環境に対する取組み姿勢が評価され、ISO14001の認証取得に至ったものです。

今後も地球環境保護への取組みを一層強化し、情報サービスの提供を通じて、省資源・省エネルギーに貢献するとともに、社会的責任を果たす良き企業市民として、持続可能な循環型社会に貢献する環境経営を実践してまいります。

以 上

〔 本件に関する問い合わせ 経営企画室 安田洋一 TEL：0584-77-3834 〕



共立コンピューターサービス

認証取得の概要

認証規格	ISO14001：2004
認証範囲	本社のコンピューターシステム開発・運用・保守・営業
認証登録日	2005 年 3 月 15 日
認証登録番号	EMS90649
認定機関	UKAS
審査登録機関	ビーエスアイジャパン株式会社

I S O 1 4 0 0 1

- ・企業の環境管理（環境マネジメントシステム）に関する認証規格。
- ・組織の活動によって生じる環境への負荷を常に低減するよう配慮・改善するための組織的な仕組みを第三者が評価する。

国際標準化機構（ISO：International Organization for Standardization）が発行した国際規格で、2004 年 11 月 15 日に 1996 年版から 2004 年版へ規格改定がされた。

以 上